

# 身近な生物 ③

【1】 下の図はある学校の校舎周辺で植物地図を作成したときの地図である。次の問題に答えなさい。

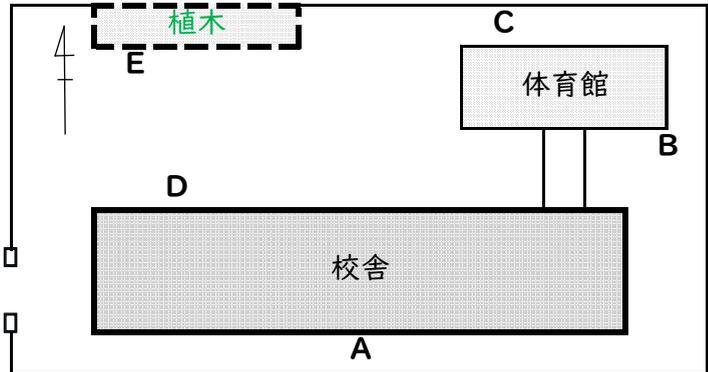
5点×2  
10点

① 図のA～Eを日当たりが良い場所と悪い場所に分け、記号で答えなさい。

日当たりが良い ( A・B・E )

日当たりが悪い ( D・C )

図から下が南とわかる。  
よって影ができるのは校舎・体育館すぐ北のDとCである。



10点 ② 図のEは部活でよく使う場所である。

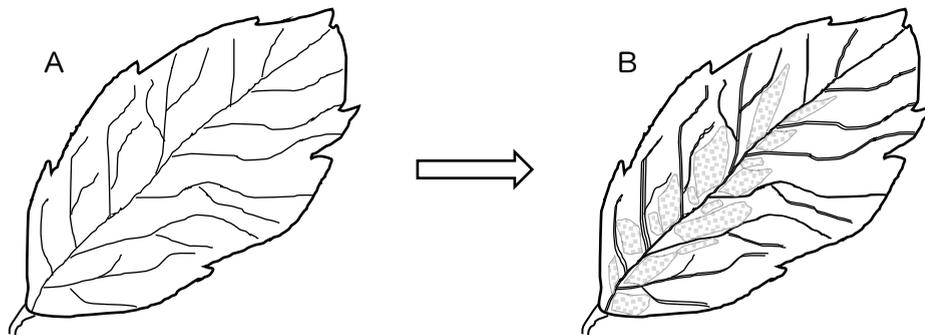
この場所で生息する植物を観察したところ2種類確認できた。  
この植物は何と考えられるか、①～⑥の中から2つ選び番号で答えなさい。

- ① ドクダミ      ② タンポポ
- ③ ヤスデ        ④ オオバコ
- ⑤ ゼニゴケ      ⑥ ハルジオン

①、⑤は日陰にみられる植物。  
③は植物ではない。  
⑥は日当たりが良い場所に生息するが、人が通らない場所に育つ。  
確認できたのは ( ②、④ )

【2】 下はある葉っぱをスケッチしたものである。スケッチAを書いたのち、二重線や影などを付け加えたものをスケッチBとした。次の問題に答えなさい。

10点×1  
5点×4



10点 ① スケッチの書き方として適切なのはAとBどちらか。選んだ理由も書きなさい。

完答

適切なスケッチ ( A )      理由 ( スケッチを書くときは二重線や影をつけない )

② カッコの①～④にあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×4

野外観察のときはできるだけ肌の露出が(① 少ない )服装にする。  
ルーペの観察倍率は約(② 10 )倍である。  
ルーペで直接(③ 太陽 )を見たり試料を③にかざしたりしない  
観察のときに動かしたものはできるだけ(④ 元の状態 )にもどす。

年      組      名前